



ほづみ

郡山市立穂積小学校
学校便り No.47
令和6年3月22日
文責：校長 中澤修一

令和5年度大変お世話になりました！

令和5年度の教育活動も、本日で終わりになります。保護者の皆様には、1年間大変お世話になりました。本日の「卒業証書授与式」の「校長式辞」を紹介させていただきます。

春の訪れを感じさせる今日のおよき日に、PTA会長：安田臣広様、同窓会長：高田善一様をはじめ、多くのご来賓の皆様のご臨席をいただき、保護者の皆様のご列席のもと、卒業証書授与式をこのように晴れやかに挙行できますこと、深く感謝申し上げます。本校を巣立つ、斎藤光さん、須賀美琴さん、太田耀斗さん、吉田菜々花さん、尾形歩香さん、佐藤宝さん、齊藤柗太さん、松井琢弥さん、熊田優龍さん、安田湊さん、ご卒業おめでとうございます。今、みなさんは、6年間という長い小学校生活を終えて、たくさんの思い出がよみがえっていることでしょう。

私は、みなさんと3年間、この穂積小学校で学校生活を共にしました。4年生になりたての頃の皆さんの姿を思い浮かべると、心も体も大きく成長したなと感じました。そして、一人一人に卒業証書を渡しながらか、これまでのみなさんと過ごした学校生活の日々が昨日のことのように思い出されました。みなさんが4年生の時には、「郷土を学ぶ体験学習」や「安積疏水を巡る旅」、「二分の成人コンサート」など、校外での学習にいっしょに行きました。目を輝かせながら説明を聞き、たくさんの質問をするみなさんの姿が思い出されます。5年生の時は、いわき自然の家での「宿泊学習」や「コミュニティ福島見学」などにいっしょに行きました。いわきの海を見ながらみんなで食べた「ハンバーグ弁当」。とてもおいしかったですね。そして、6年生となった今年度。最上級生として、委員会活動やクラブ活動をはじめ、縦割り掃除、集団登下校などで、立派に責任を果たすことができました。学校行事を振り返ってみると・・・。「合同修学旅行」では、三和小学校の6年生といっしょに、自分たちで計画を立て、会津若松市内の施設を見学しました。県立博物館や飯盛山の見学、絵付け体験を通して、郷土の歴史について新たな発見ができたのではないのでしょうか。そして、今年度から始まった「セカンドスクール」。今までとは違う新しいスタイルでの学習を行いました。学校や家庭から離れて、三和小学校の6年生といっしょに郡山自然の家で4日間、生活を共にしました。いっしょに生活する中で、もしかしたらトラブルなどもあったかもしれませんが、私は「交流を深める」「視野を広げる」「自立する」の目的を十分に達成することができたのではないかと思います。穂積小学校の新しい歴史を築くことができましたね。また、忘れていけないのは、今年度は創立150周年という記念の年であり、記念事業として特別な行事を行ったことです。「運動会」では、最高学年になったばかり

かりでしたが、一人一人が役割を持ち、それぞれの仕事をしっかり成し遂げることができました。保護者の皆様や地域の皆様も参加して、いっしょに作り上げた運動会は、記念事業にふさわしい大変思い出に残るものとなりました。「全校旅行」では、大型バス2台を使って、那須どうぶつ王国へ行き、とても天気の良い中で、縦割り班でなかよく活動することができました。みなさんは各班のリーダーとして、下級生をやさしく導き、班をまとめていました。とても頼もしく感じたのを覚えています。「創立記念式典」では、穂積小学校の昔の校舎など、歴史について調べたことを発表しました。講師としていらっしゃった元ラグビー日本代表の大野均様の少年時代にも触れるなど、みなさんらしいユーモアを交えた内容で、参加された方々を楽しませていました。このような、地域が一体となって参加型の運動会を行ったこと、全校生で旅行に出かけたこと、そしてたくさんの方々といっしょに創立150周年をお祝いしたことなど、形としては残らないかもしれませんが、しかし、みなさんの思い出の中にはずっと残ることでしょう。20年後、30年後、50年後、穂積小学校の先輩として、後輩たちの活躍を温かく見守るとともに、今回の思い出をみなさんの言葉で語り継いでください。先ほど渡した卒業証書の最後に、番号が書かれています。卒業生一人一人に与えられた番号です。第1号の高原勇二様から始まり、今年度最後の第5263号の安田湊さんまでずっとつながっている番号です。この番号は、ただ順番や人数を示している訳ではありません。明治、大正、昭和、平成、令和と150年続いている穂積小学校の歴史ともいえます。みなさんも穂積小学校の歴史の一ページに名を刻むことができたのです。ですから、いつまでも大切にしてください。みなさんのこれからの活躍を楽しみにしています。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。立派に成長されたお子様の姿をご覧になり、さぞかし感慨もひとしおであろうことと、拝察いたします。この6年間の長い間、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきましたことに心から感謝いたします。ありがとうございます。わたしたち穂積小学校教職員は、これからもお子様の夢を応援していきます。

最後になりますが、本日ご臨席をいただきましたご来賓の皆様には、改めましてこれまでに本校にお寄せいただきました温かいご支援に対しまして、心から感謝とお礼を申し上げます。今後も穂積小学校の児童を見守りくださいますよう、そして変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。式辞といたします。

お知らせ

令和5年度末教職員人事異動につきましては、3月25日(月)の夕方にメールでお知らせする予定です。